広大な敷地内に生産施設を複数建設し、完成後は順次発注者に引き渡していくため、各建物工事エリアと引渡済稼働エリアを明確にする必要がある。

バリケードの色を分けることで、工事関係者及び発注者の双方が自分の担当エリアを視認できるようにした。

青色：発注者稼働エリア
緑色：各工事エリア入口
黄色：各工事エリア区画
赤色：関係者以外立ち入り禁止